

東通村加工研究センター

「A—HACCP（あおもりハサップ）」認証を受ける

青森県では、県産食品の製造、加工業者の自主的な衛生管理の普及向上を目指し、国際的基準である「HACCP（ハサップ）」の考え方を取り入れた、独自の食品自主衛生管理認証制度「A—HACCP（あおもりハサップ）」を創設しました。

2月20日には、県産品の安全性を確保しブランド化を支援する目的で第1回認証式が開催され、東通村加工研究センター（東通村産業振興公社）を含む県内25業者に、認証書が初めて交付されました。

東通村加工研究センターは、むつ保健所の指導を受けながら、製造工程の見直しと衛生管理計画の策定を行いました。そして、衛生管理の徹底、効果の検証など15項目にわたる県の適合審査を受け、衛生管理に積極的な施設として認証されました。

今回は、製品「ウインナー」製造のみを対象としましたが、すべての加工製品の認証を目指して、職員一同、製品の安全確保、衛生管理に取り組んでいきます。



東通村漁業連合研究会 普通救命講習会を実施

2月23日（月）、東通村漁業連合研究会（川口浩会長）が東通消防署の協力により、普通救命講習会を実施しました。この講習会は、作業時における突発的負傷や急性疾患時等の応急手当を適切かつ迅速に行うための基礎知識習得を目的に行われたもので、約40名の会員が受講しました。

講習会にあたり、川口会長より挨拶が述べられた後、7名の署員から救命処置の手順（心肺蘇生とAEDの使用手順）や止血法その他の応急手当について説明があり、実技による指導を受けました。

勇気ある行動が、尊い命を救います。作業中はもちろん、日常生活においても傷病者への積極的な対応を期待いたします。

皆さんも是非受講し、救急車が到着するまでの心肺蘇生法やAEDの使用法を身に付け、「村民」から「救急隊」へ、「救急隊」から「医師」へ、命のバトンを引き継ぐ「救命のリレー」で尊い命を救いましょう。

お問い合わせ：東通消防署（救急係）TEL 27-2199



AEDの使用手順説明



胸骨圧迫（心臓マッサージ）の実践



人工呼吸の実践